

平成30年7月

# 税法学原論研究会 第10回のお知らせ

東京青年税理士連盟  
会 長 高橋千亜紀  
研究部長 高橋 紀充

皆様、こんにちは。税法学原論研究会第10回を下記要領で実施します。

今回は、「納税義務の成立・確定」「地方財政権」がテーマです。私たち税理士の日常業務に、所得税や法人税などの確定申告書の作成・提出という税額確定手続きがあります。では、そもそも（あまり意識されたことは無いかもしれませんが）「納税義務の成立・確定」について、税法上や実務上どのような問題点があるのでしょうか。そして税務署と対応する際に注意すべき点があるのでしょうか。

また、課税庁からの更正・決定も「納税義務の確定」であり、この場合の更正・決定通知書に記載されている「理由」は記載されていればよいのではないため、どの程度の内容が記載されていれば適法となるのでしょうか。また、そもそも「理由」がない通知は、その処分は違法なのでしょうか。

ご承知のとおり平成24年国税通則法改正により、白色申告への更正理由附記も規定されましたので、この（白色申告を含む）「理由附記の規定」の法的性格やその問題点についても一緒に勉強していきましょう。

さらに、今回は通常「オブザーバー」をお引き受けていただいている小池幸造会員自らが「チューター」をしていただける貴重な勉強会になります。新入会員の方々にもお勧めですので、奮ってご参加ください。

また、勉強会後には懇親会を行います。会員同士の情報交換の場でもありますので是非ご参加ください。お待ちしております！

## 記

日 時 : 平成30年9月6日(木) 18:40~21:00

場 所 : 東京税理士会館 (下記地図参照)

チューター : 小池 幸造会員 (税理士・元静岡大学教授)

対 象 : 会員・準会員 (開催場所)

内 容 : 税法学原論第7版  
第14章 納税義務の成立  
第15章 納税義務の確定  
第21章 地方財政権

参加費 : 500円 (資料代)

(今後の開催予定: 後半)

	開催予定日	章 テーマ
10	9月6日(木)	14 納税義務の成立 15 納税義務の確定
11	10月9日(火)	16 連帯納税義務制度 17 第二次納税義務制度 19 物納・延納・納期限の延長等の法的性質
12	12月 日( )	18 税務行政処分の瑕疵論 20 源泉徴収制度



なお、当日、テキストの『税法学原論』第7版を定価4,320円(税込)のところ、3,500円(税込)で販売致しますので、お持ちでない方はこの機会にぜひご購入ください。

※開催日は毎月10日前後を目安に調整し、個別にご案内します。